

令和3年度 みなと保育園事業報告書

1. 保育実績

○ 定員		70名
○ 延定員		20,440名
○ 保育日数		292日
○ 延保育数		17,789日
○ 平均保育数		60.9名
○ 保育率		87.0%

◎ 保育状況

(単位は% : 名)

区分	4月初	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	5	6	5
1歳児	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
2歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
3歳児	10	9	9	9	9	9	9	9	10	10	9	9	9
4歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11
5歳児	12	12	12	12	12	12	13	12	12	12	13	13	13
合計	60	59	60	60	60	60	60	60	60	60	62	63	62
保育率	85.7	84.3	85.7	85.7	85.7	85.7	85.7	85.7	85.7	85.7	88.6	90	88.6
入 所													
合計 6名		0	1	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0
退 所													
合計 5名		1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1
一時預り													
合計 0名		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 支援について

(1) 基本理念・基本方針

① 基本理念

1. 私たちは子どもの夢と希望を育む保育園であり続けます。
1. 私たちは子どもたちの健康と安全を守り、子育てを応援する保育園であり続けます。
1. 私たちは子育てが安心してできる場を地域の中の保育園として目指し続けます。
1. 私たちは相手を理解し、人に優しい豊かな心を持つ職員であり続けます。

② 基本方針

乳幼児にふさわしい環境の中で保育を行い、生命の尊さを知り、情緒の安定を図り、社会性を身に付け、豊かな体験と経験が得られるよう、総合的な養育を行う。

- 1 約束を守り、元気で明るい子ども
- 2 思いやりを持った、心優しい子ども
- 3 自分で出来ることは最後まであきらめない子ども

(2) 具体的内容

- ① 音楽教室ではリズム感を養う為にリトミックを取り入れた。体育教室を子ども達は大変楽しみにしており、楽しみながら体力づくりをすることができた。
課外として英会話教室、ピアノ教室を実施。
- ② 4・5歳児は縦割り保育を取り入れることで、年長児がリーダーとなった工夫した遊びや、楽しい環境作りができた。同年齢の保育も設定しながら、個々の成長も見ることが出来た。又、3歳児は一クラスで個々に応じて接する事で基本的な生活習慣が身に付き何事も落ち着いて行動ができるようになった。
- ③ まつりみなどでは、新型コロナウイルスの為に縮小し、又、急な雨の為に3・4・5歳児は室内で、日頃音楽教室で歌っている歌や5歳児はダンスを保護者の前で披露した。又催し物を保護者と一緒に見て短い時間だが楽しんだ。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症に気を付けながら、以上児は保育参加を行い日頃の園での子供たちの様子を伝えた。又体操や環境認識の保育などを見てもらい、その後、子供と一緒に話しながら作り物を作り楽しい時間を過ごした。
- ⑥ 3・4・5歳児は秋の遠足でも一もーらんどに行った。5歳児は大相撲九州場所に招待され国技を見ることができた。
- ⑦ 2歳児以上はクッキングを計画し、材料などの説明をするなど食育指導が出来た

3. 職員について

(1) 人員について

種 区 分	職						
	園長	主任 保育士	保育士	調理員	事務員 等	合 計	
定 数	1	1	7	2	0	11	
4月1日在籍者数(含採用)	1	1	(3) 6	(1) 2	(1) 0	(5) 10	
異 動	年間退職者数(含3月31日付退職者)	0	0	(2) 1	0	0	(2) 1
	年間採用者数(除4月1日付採用者)	0	0	1	0	(1) 0	(1) 1
3月31日在籍数(除退職)	1	1	(1) 6	(1) 2	(2) 0	(4) 10	

※ 嘱託医1名、()は非常勤職員を示す。

(2) 充足等について

園長1名、主任保育士1名、保育士6名、栄養士1名、調理員1名の正職10名及び嘱託医1名を確保し、非常勤保育士3名、パート調理員1名、環境整備員1名の非常勤5名を確保した。

(3) 研修会等について

子ども達をとりまく環境が変化している中で、多様なニーズに対応できるよう、保育協会、保育士会の研修に参加した。

4.12	区の園長会	1名(9回)	9.13	博多区人権研修会	1名
4.21	市の園長会	1名(8回)	10.12	区のグループ研修	1名
4.22	衛生研修会	1名	10.15	人権研修	1名
6.24	運営実務研修	1名	11.15	事務研修	1名
7.28	人権研修会	1名	11.25	法人研修	4名
			2.22	防火管理再講習	1名

4. 施設整備について

- 修繕 裏口オートロック工事
床暖房工事

5. 主なできごと

4. 1	令和2年度保育開始	1 1. 1 2	市の持ち込み監査
4. 1 2	避難訓練（毎月）	1 1. 1 3	保育参加（3・4・5歳児）
4. 1 5	お誕生会（毎月）	1 1. 1 9	市の実地監査
4. 1 9	職員会議（毎月）	1 2. 8	大浜公民館親子サロン
4. 2 2	児童健康診断（2回）	1 2. 1 2	大浜校区4倍の成人式 (メダル・お祝いメッセージ)
5. 1 5	親子遠足（中止）		
5. 2 0	法人監査	1 2. 2 5	クリスマス生活発表会
6. 5	親子手作りおもちゃ（中止）	1 2. 1 9	クリスマス生活発表会
6. 1 1	歯科検診（1歳以上）	1. 1 4	大浜新春の祝い
7. 2 0	総合避難訓練	1. 1 5	親子観劇会（中止）
7. 3 1	第21回まつりみなと (雨天の為 以上児のみ室内)	1. 7	休園 (新型コロナウイルス調査の為)
8. 3 1	保育参加（2歳児）（中止）	2. 3	節分
9. 1 1	保育参加（0・1歳児）（中止）	3. 3	ひなまつり
1 0. 9	第41回 運動会	3. 5	新年度入園説明会
1 0. 2 2	秋の遠足（もーもーらんど）	3. 2 6	第41回 卒園式
1 1. 2	交通安全教室（3・4・5歳児）		

6. 苦情解決処理委員会について

- 7. 1 3 法人本部にて第三者委員会 第三者委員参加

- 職員の新型コロナウイルスへの感染が判明し、部屋を消毒したことと保健所の指示より、同じ部屋にいた職員が濃厚接触者となるため暫く休むことを保護者にメールで知らせた。

保護者からは分かった時点ですぐに連絡をして欲しい、又、濃厚接触者の職員は保育をしていたのではないかと話があった。濃厚接触者の職員はすぐにPCR検査を受け、即日陰性であったことが確認できたので、保育していたことを説明した。

その後は保健所や指導監査課と連絡を取り合い、判明した時点で連絡をするようにした。

7. その他について

(1) 安全管理

- 防災訓練 月一回の避難・消火訓練を実施した。
地震発生を想定した避難訓練を行い、地震の時は靴を履き、あわてない、火事の時と同じように「押さない・走らない・しゃべらない・もどらない」の4つのきまりを覚えておくよう子ども達に指導し、職員にも避難方法について確認した。地震、不審者の侵入を想定した訓練も行い、静かにし話を聞くよう指導した。

- 健康管理 園児・職員の定期診断及び全職員の腸内細菌検査を実施した。
健康管理には最善の注意を払い、感染症の病気については保護者と密な連絡をとり、早めに医師の診察をお願いした。
また、毎朝の検温を続けている。

- 衛生管理 市の安全点検チェックリストに基づき、安全・衛生点検を行った。

- 安全管理 不審者進入犯罪防止のため、防犯カメラの活用をした。また、正門の電子ロックで10時から15時までは施錠し、その時間帯の児童送迎は、職員通用口からインターホンを使用した出入りを行った。
区交通安全推進協議会より交通安全教室を開催してもらう。

(2) 地域交流

- ・大浜校区の4倍の成人式では、コロナウイルス感染防止の為、大浜公民館での参加は出来なかったが、お祝いの歌や言葉をDVDに録画し見てもらう。
又4歳児の子どもが作ったメダルをプレゼントする。
- ・公民館の子育てサロンに協力し、わらべ歌遊びや育児相談を行う。

(3) 実習・ボランティアの受け入れについて

コロナウイルス感染症のためか、問い合わせがなかった。

